

社会システム土木系学科

募集予定

2人

わたしの
AO入試
(現 総合型選抜)

受験チャンスが5回もある。合格へ向けて出発進行!

僕は中学・高校と鉄道研究部に所属。毎年1作品、街のジオラマを制作していたことをきっかけに、交通計画や都市計画を学びたいと思うように。近畿・中四国エリアを中心に大学を探していたところ、鳥大工学部にたどり着きました。AO、推薦Ⅰ・Ⅱ、一般前期・後期まで含めると5回受験チャンスがあるというのも大きなポイントに。

志望校を定めた高3の春から、常に手帳を持ち歩き、志望理由や自己推薦に書く内容や、面接で使えるフレーズを思いついたらすぐにメモしていました。また、工学部のWebサイトをチェック。「こんな研究をしているのなら、こういう分野の知識も必要な」と、受験のヒント探しも行いました。

受験レポートを参考に、入試対策を構築

AO入試に挑むに当たり、担任の先生にお願いして、通信教育講座が取りまとめている受験レポートを取り寄せていただきました。具体的な対策を考えるのにかなり役に立ちました。2次選考の小論文や個人面接では、現代社会で起こっている問題について自分の知識や考えを問われます。旬な話題や最新ニュースを取り入れ、社会の仕組み・動きについて知識を蓄えておくことがとても重要。ニュースチェックを日課にしましょう。また個人面接では、志望理由についても突っ込んだ質問が。事前に突き詰めて考えておくことが大事です。口頭試問の数学は、理系の人なら問題なく基礎問題。だけど僕は、緊張すぎて計算ミス! ケアレスミスには十分注意を。

3年

やまもと たけひろ

山本 雄大さん (淳心学院高等学校 [兵庫県] 出身)

MY
FAVORITE
"TOTTORI"

海沿いを走る爽快な「山陰道」

鳥取県鳥取市から山口県まで日本海に沿って続く「山陰自動車道」は、随所に眺めのいいスポットが。前方の視界いっぱいに青い日本海が広がる所は、最高に爽快です!

全文は
Webで!

第2次選考

選抜のポイント、面接・論文等の出題例等

- 2021年度総合型選抜がどのように行われたかについて、学部・学科の募集単位別にポイントや出題例を示したものです。
- 2022年度総合型選抜が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

全体を通して
求める力

社会システム土木系学科では、工学に関わる専門的な知識とともに、社会のしくみに関わる幅広い知識を持ち、安全で安心な社会の構築に貢献できるエキスパートの育成を目指しています。数学・理科の力とともに、高校時代に履修できるあらゆる科目や活動を通じて積極的に学び、社会のさまざまな課題について多面的にとらえるための幅広い教養を養ってください。

講義等理解力試験

講師(1名)が、本学科の教育内容や研究内容に関する講義(90分)を行い、その後、講義内容に関する筆記試験(60分)を行いました。

小論文

我が国では、少子高齢化が進んだ結果、2008年の1億2,808万人をピークに総人口が減少に転じている。人口構成も変化し2065年には「2.6人に1人」が老年人口となると予想されている。他方、15歳から64歳までの生産年齢人口は、2040年には5,978万人(同53.9%)と減少することが推計されている。このような人口の量的・質的(人口構成)変化は、全国で均一に起きているわけではなく、地方都市を含んだ地方部が先行していることをふまえ、①身の回りで人口の量的・質的变化に関係する現象、②人口の量的・質的变化の継続が我が国に突きつける課題を3つ列挙し、それらについて考えられる取り組みを60分間で論述するものでした(800字以内)。

個人面接

4名の面接官による、1人あたり15分の面接を行いました。

口頭試問

4名の試験官による、1人あたり15分の個人試問を行い、基礎学力(数学、英語)を確認しました。

●選抜方法と求める能力の関連

| 選抜方法 | 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力 | 主体性・協働性 |
|--------------|-------|-------------|---------|
| 2次(講義等理解力試験) | ○ | ○ | |
| 2次(小論文) | ○ | ○ | |
| 2次(面接) | | ○ | ○ |
| 2次(口頭試問) | ○ | ○ | |